



蔵王一小

山形市立蔵王第一小学校
文責 校長 鈴木章人

2026年 令和8年
7月24日 金曜日

第4号



やまがに
マイスクール
応援寄附

蔵王地域を知る

◆6月25日(木) 6年生の総合的な学習の時間で成沢郷土史研究会の河内さん、飯田の金沢さんにお越しいただき、蔵王地域についてインタビュをしました。

成沢城跡に多くの石造物が残されていることや、成沢が花笠音頭の発祥の地であることなど、地域にまつわる貴重なお話をうかがいました。また、飯田地区が元は水田であり、医学部の開設をきっかけに住宅が増え、80世帯から2000世帯へと大きく変化してきたことも知りました。子どもたちは蔵王への理解を深め、さらに学びを広げたいという思いを強めています。今後は歴史を中心に学習を深めていきます。



自然体験学習

◆7月1日～2日 泊二日の日程で5年生が自然体験学習をおこないました。

蔵王から見て西側の白鷹山の麓に位置する山形市少年自然の家で自然体験学習を行いました。



「仲間と協力しよう 話を聞き学びを生かそう 楽しい自然体験学習にしよう」というスローガンで、一人一人が考え、行動し、仲間と力を合わせた活動となりました。

また、5年生が学年として大切にしてきた言葉に、「凡事徹底」と「切磋琢磨」があります。

「凡事徹底」は、あいさつをする。・時間を守る。・人の話を聞く。・自分の役割を果たす。・当たり前のことを当たり前にやり続ける。

「切磋琢磨」は、・友達と励まし合い、時には注意し合い、互いによさを認めながら、よりよい自分たちを目指す。

今回の自然体験学習では、これらの姿勢に加えて、自分の行動が仲間を喜ばせ、「ありがとう」と感謝される存在でありたいという気持ちで随所に表れていました。誰かの成長にもつながることを実感できる学びとなりました。これから5年生が、自分、友達、学級、学校のために今回の学びを生かせるのか楽しみます。



夏休みがスタート

◆7月29日(水)から8月25日(火)まで、28日間の夏休みに入ります。

「自分を成長させる夏にしてほしい」

夏休みは、だれかに決められた時間ではありません。

自分の力で、自分の未来をつくることのできる期間です。

この夏、みなさんには次の気持ちを持ってほしいです。

・どんな力を伸ばしたいのか、自分で考える。

・自分で選んだ課題に、自分のやり方で取り組む。

・うまくいなくても、工夫しながら続ける。

・地域や家族との関わりの中で、本物の学びを見つける。

・夏休みの終わりに、自分はどう変わったかを言葉にする。

大切なのは、課題を終わらせることではありません。

自分で行動を選択、選んだ理由、進め方、悩んだこと、工夫したこと、感じたこと。

そのすべてが、みなさんの成長の記録になります。

この夏休みが、みなさん自身の力で未来を切り拓く、「自分をつくる時間」になることを願っています。

学校は、みなさんの挑戦を心から応援しています。

～8月・9月の主な予定～

8月10～14日：閉校日 26日：2学期始業式、教育実習開始
27日：運営委員会 28日：児童委員会、PTA三役会 31日：職員会議、生活リズム週間
9月2日：全校朝会(児童会)、代表委員会 4日：理科研究作品展～6日 9日：先生方の研修会(午前授業)
11日：校内研究会 15日：なかよし班③ 16日：避難訓練④(総合訓練)
18日：児童委員会、Q-U② 24日：全校朝会(音楽)、クラブ④ 25日：教育実習最終日
30日～10月1日：修学旅行